

福岡県の森

福岡県の森は、県の花・ウメ、県の木・ツツジを配植しています。
御神牛や八女石灯籠が、郷土の風景に彩りを添えています。

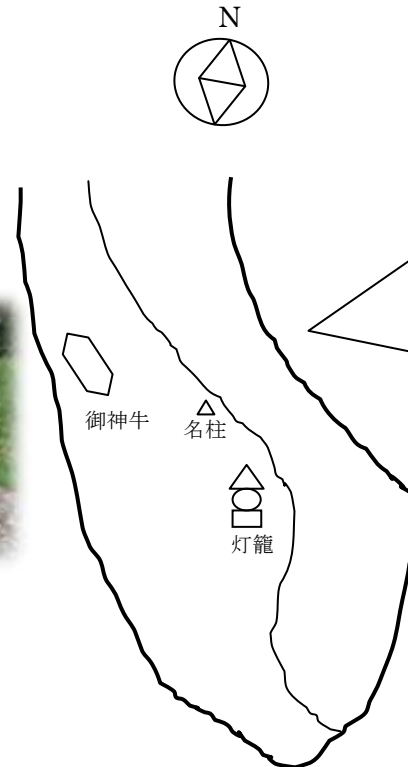
御神牛（太宰府天満宮）

菅原道真公にゆかりのある牛は、御神牛として崇められています。頭を撫でると知恵が授かるという信仰があります。



八女石灯籠（自然木型灯籠）

福岡県特産の八女石は、阿蘇火山から噴き出た凝灰岩です。軟質で彫刻しやすく、耐火性・耐寒性に優れているのが特徴です。江戸初期からの伝統的な技法を受け継ぎ、職人さんがノミやチップパで手作りします。



県の木 ツツジ(ツツジ科)

赤・白・ピンクと鮮やかな花を咲かせる晩春の風物詩です。サツキ・ヒラド・クルメツツジが植栽されています。

県の花 ウメ(バラ科)

太宰府天満宮にちなんで県の花になりました。菅原道真公の歌にも詠まれています。

